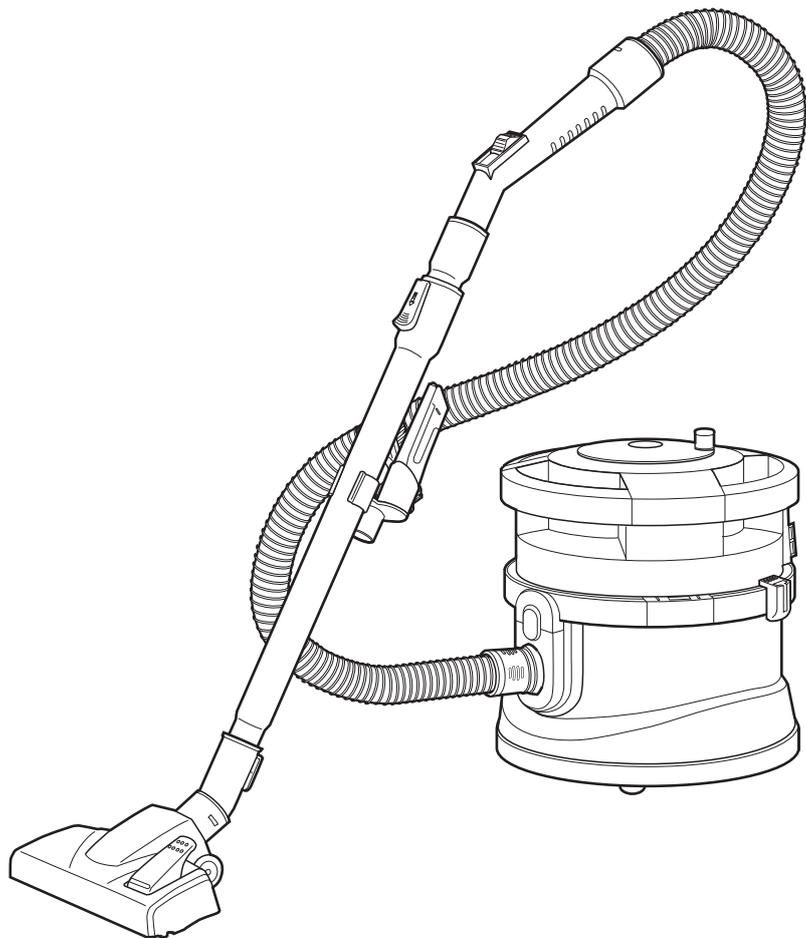


取扱説明書

AQUA
Life is Precious.

店舗用 クリーナー 品番 AQC-SF10C



もくじ

安全上のご注意	2~3
使用上のお願い	3
保護装置について	3
各部のなまえと使いかた	4~5
収納のしかた	6
ゴミの捨てかた	7
お手入れのしかた	8~9
本体・付属品のお手入れ	8
排気口フィルターの交換	8
布フィルターのお手入れ	9
故障かな?と思ったとき	9
仕様	10
保証とアフターサービス	10
お客さまご相談窓口	11
保証書	裏表紙

この掃除機は乾いた場所・乾いたゴミの吸込み用です。水やぬれたゴミは吸わせないようにしてください。(その他のご注意については、P.2~3 をご参照ください。)

保証書付
(裏表紙)

日本国内専用
Use only in Japan

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また本書は保証書も兼ねています。必ず、お買い上げ日・お客様名・販売店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

■表示の説明 (取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します) ■図記号の説明

	警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
	注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

	図記号の中の絵や近くの文で、してはいけないこと (禁止) を示します。
	図記号の中の絵や近くの文で、しなければならないこと (指示) を示します。

警告

	●水洗いや、風呂場・屋外での使用はしない (ショート・感電の原因) 水ぬれ禁止		●分解・修理・改造をしない (火災・感電・けがの原因) 内部に電圧の高い部分があります。修理はお買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にご相談ください。 分解禁止
---	---	---	--

	●異常・故障時にはすぐに使用を中止し、電源プラグを抜く (火災・感電・けがの原因) 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●電源ボタンを押しても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。 ●運転中、ときどき止まる ●運転音、異常な音がする ●本体が変形していたり、異常に熱い ●ホースが破れている ●こげくさい臭いがする
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 異常・故障例 </div>	<p>すぐに、お買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にご相談ください。</p>

電源プラグ・コードは

	●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う (火災・感電の原因) 延長コードも定格 15A 以上のものを単独でお使いください。		●電源プラグ・コードが傷んだり、熱くなったときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない (火災・感電・けが・ショートの原因) 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
	●電源プラグは根元まで確実に差し込む (感電や発熱による火災の原因) 		●電源プラグ・コードを傷付けない (火災・感電・ショートの原因) <ul style="list-style-type: none"> ●加工しない ●熱器具に近づけない ●引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない ●無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない
	●ゴミを捨てるとき、お手入れをするとき、点検をするときは、電源プラグをコンセントから抜く (感電・けがの原因) プラグを抜く		●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電・けがの原因) ぬれ手禁止
	●電源プラグの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る (プラグにホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因になります) 		

警告



禁止

●次のようなものは、絶対に吸わせない

(火災・感電の原因)

- アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん
- ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性のものや、水、油、薬品などの液体
- たばこの吸いながら、灰などの高温のものや、高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生する火花を含む粉じん
- 石こう、セメントなどの粉じん
- 鉄粉、カーボンなどの可燃性、導電性粉じん
- ガラス、ピン、針、つまようじなどの鋭利なもの
- ペットなどの排泄物が付着したもの



禁止

●次のような所では、絶対に使用しない

(爆発・火災・感電の原因)

- 引火性、爆発性、腐食性物質の霧・煙(ヒューム)・ガスが滞りゅうしている所やその付近
- 屋外や水などがかかる所

注意



禁止

●火気に近づけない

(本体が変形し、ショート・発火の原因)

●排気口はふさがらない

(過熱による本体の変形・発火の原因)

●吸込口をふさいで長時間運転しない

(過熱による本体の変形・発火の原因)



電源プラグ・コードは



プラグを抜く

●使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く

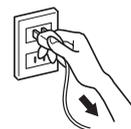
(絶縁劣化による火災・感電の原因)



指示

●電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜く

(コードを引っ張ると破損し、火災・感電の原因)



使用上のお願い

- ホースはていねいに扱ってください。
踏んだり、引っ張ったりすると、つぶれ、変形や破損の原因になります。
- 布フィルターは必ず取り付けで使用してください。
故障の原因になります。
- 本体に座ったり、乗ったりしないでください。
故障の原因になります。
- 吸込口や排気口をふさがらないでください。
故障の原因になります。
- ホースや伸縮パイプの先端で掃除しないでください。
破損の原因になります。

保護装置について

以下のような場合には、モーターの過熱を防ぐ装置(保護装置)が働き、運転が停止します。

- ダストボックスにゴミがいっぱいにたまったままで連続運転した場合
- ホースや伸縮パイプ、クリーンブラシにゴミがつまり、風量が低下した場合

対処のしかた

- ①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- ②たまったゴミを捨て、つまったゴミを取り除く

約1時間待つと、モーターが冷却されて保護装置が解除され、再び使用できます。

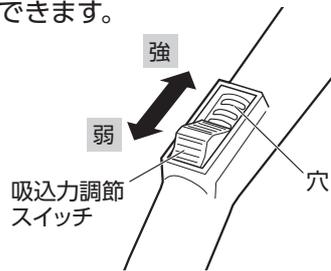
各部のなまえと使いかた

吸込力調節スイッチ

吸引力を調節することができます。

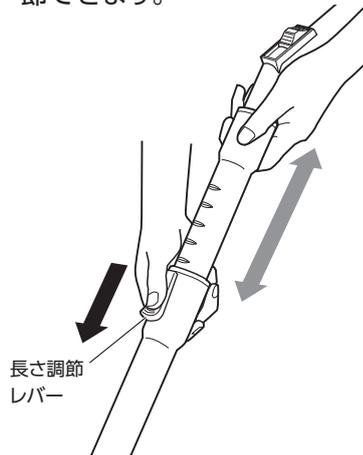
強 スイッチを上にして、
穴を閉じる。

弱 スイッチを下にして、
穴を開く。



伸縮パイプ

長さ調節レバーを押しながら
パイプを下げると、長さを調
節できます。



伸縮パイプ

収納アタッチメント

ホース

クリーンブラシ

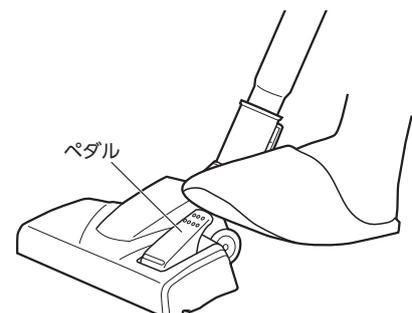
床面の種類に合わせて、足でペダルを切り替えてください。

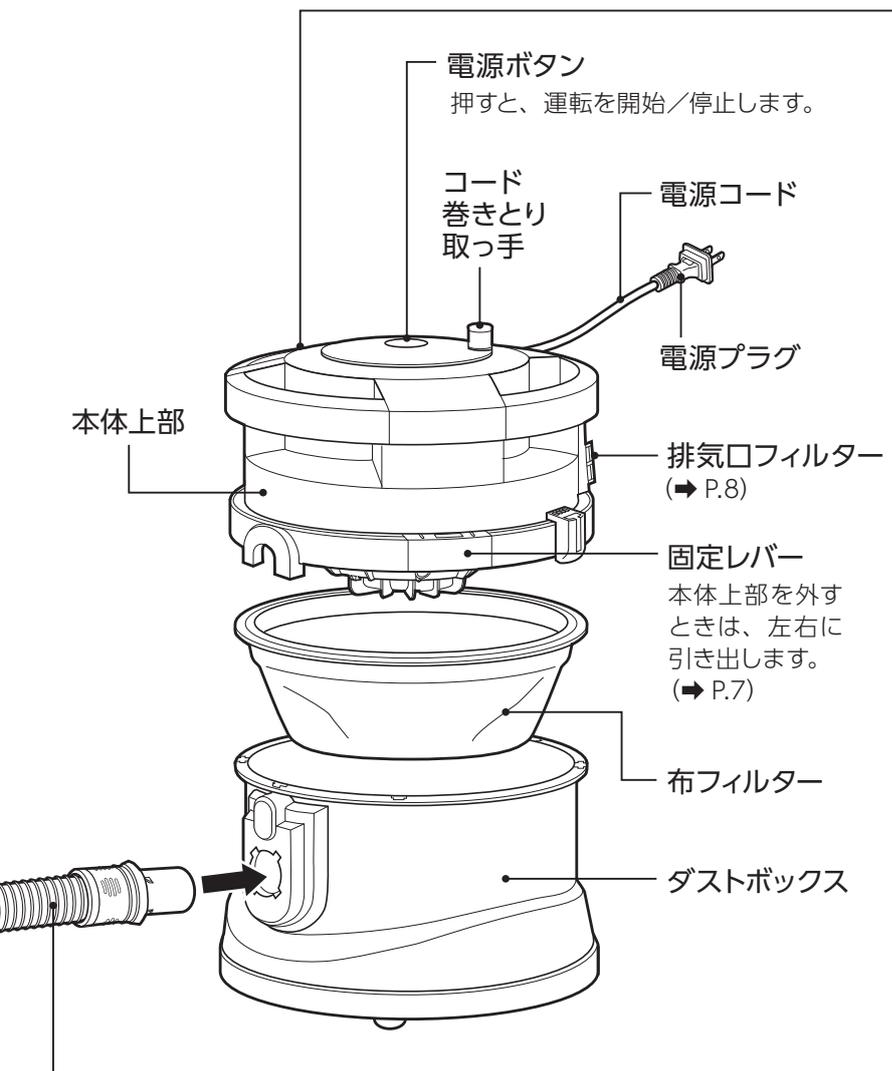
じゅうたん

ペダルを上げる。

床・たたみ

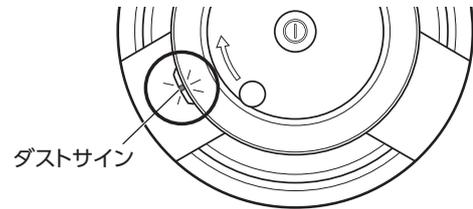
ペダルを下ろす。





ダストサイン

- ゴミの量を知らせます。ダストサインが赤色に点滅したら、ゴミを捨ててください。

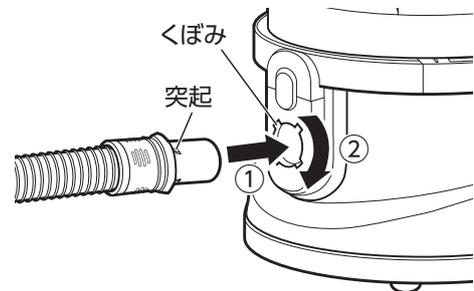


- ダストサインの確認のしかた
 - ・すき間用吸込口、ブラシノズルをはずす。
 - ・クリーンブラシを床面から浮かして運転し、ダストサインを確認する。

ホース

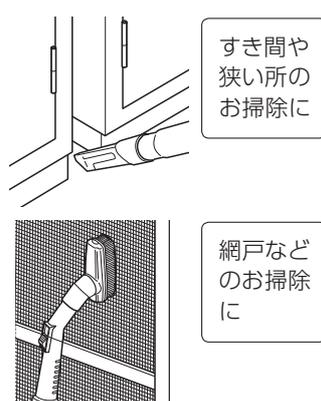
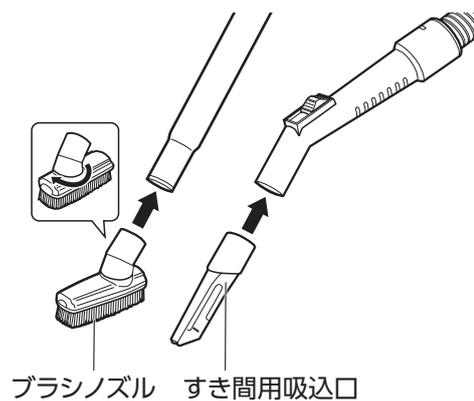
- ホースの取り付けかた

- ①ホースの突起と、ホース差込口のくぼみを合わせて差し込む。
- ②ホースを時計回りの方向に回して固定する。

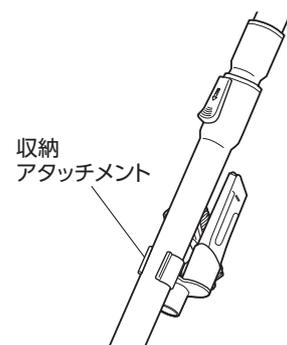


ブラシノズル・すき間用吸込口

- ホースまたは伸縮パイプに取り付けて使います。



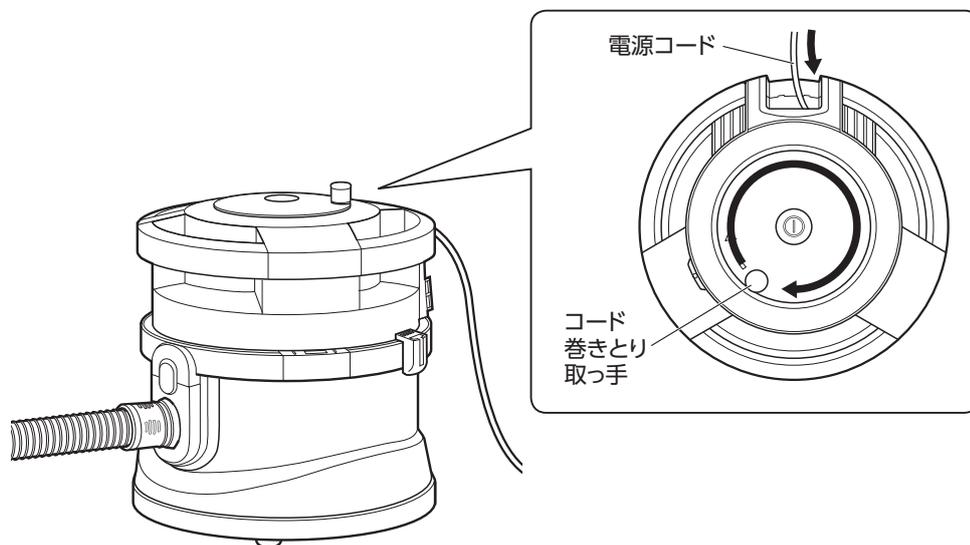
- 使用しないときは、収納アタッチメントを使って伸縮パイプに取り付けておくことができます。



収納のしかた

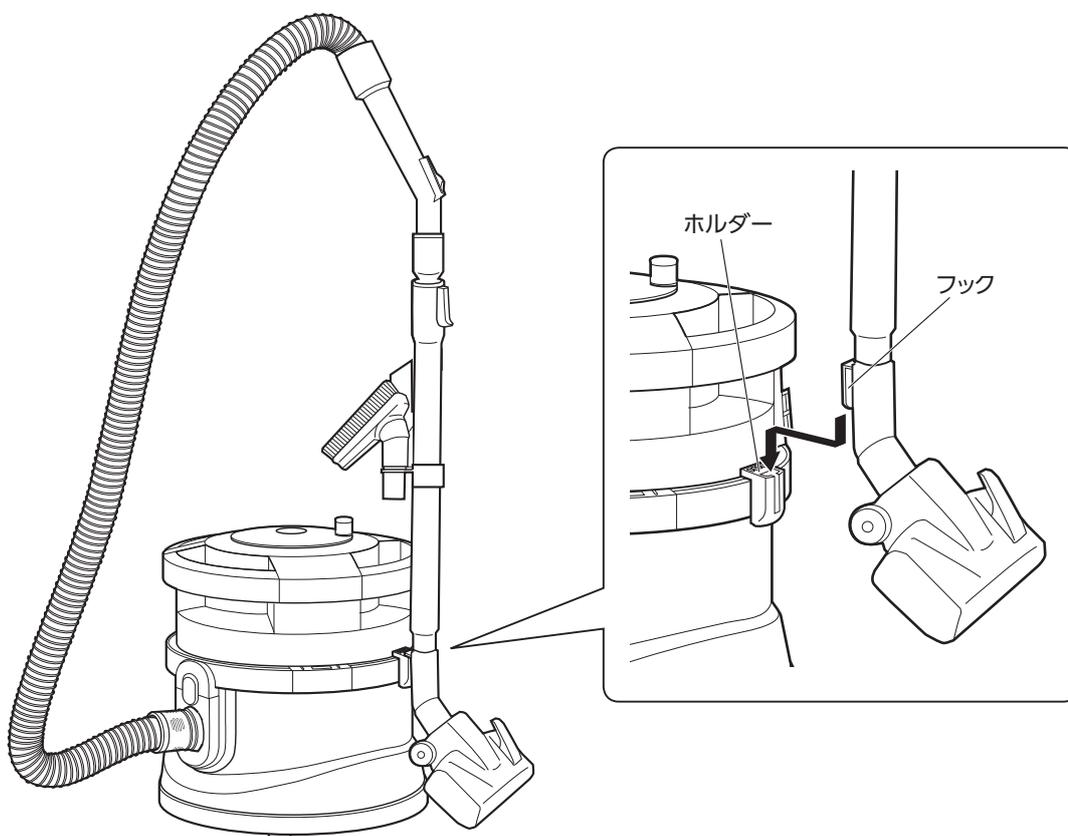
1

コード巻きとり取手を矢印の方向に回して、電源コードを巻き取る。



2

クリーンブラシのフックを、本体上部のホルダーにかけると、ホースがじゃまになりません。



ゴミの捨てかた



警告

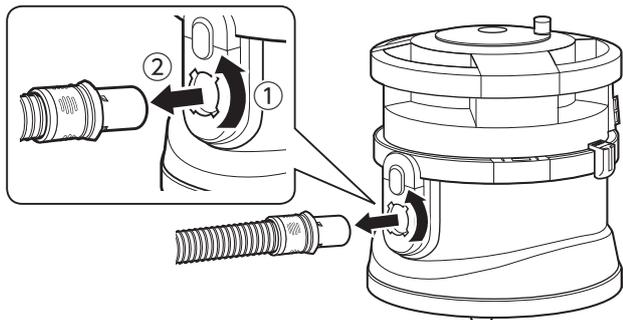


プラグを抜く

●ゴミを捨てる時、お手入れをする時、点検をする時は、
電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

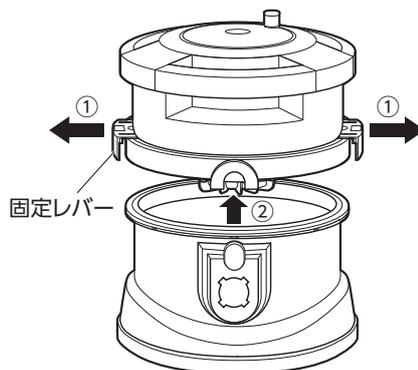
1

本体からホースをはずす。
ホースを左に回してから、引き抜く。



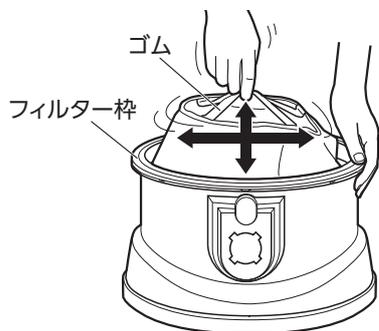
2

固定レバーを左右に引き、本体上部をはずす。



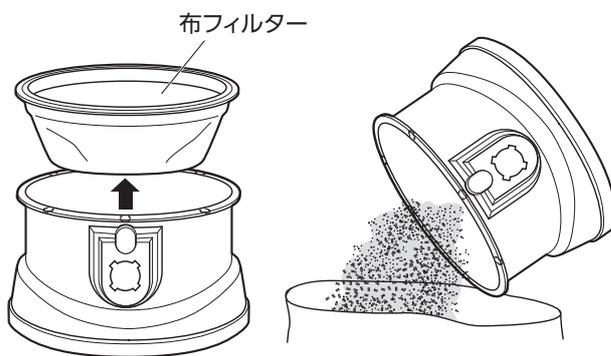
3

ちり落としをする。
フィルター枠を押さえ、布フィルターのゴムを持ち上げて、前後左右に20回程度振る。



4

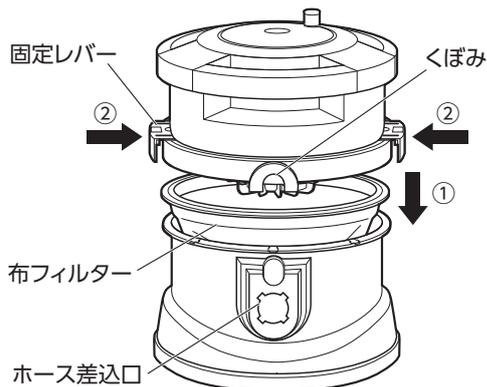
しばらくしてから、布フィルターを静かに取り出し、ゴミを捨てる。



5

布フィルターをダストボックスに入れ、本体上部を取り付ける。

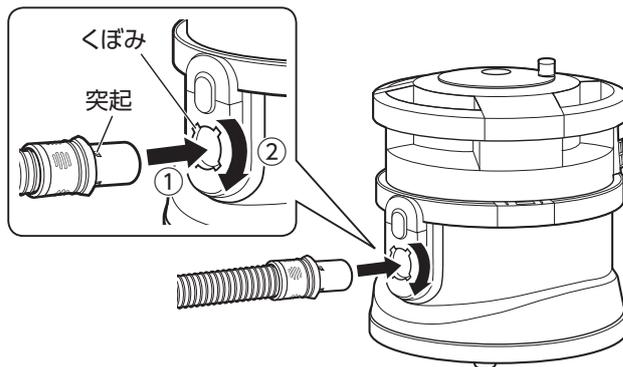
本体上部のくぼみと、ホース差込口の位置を合わせてセットし、固定レバーを戻す。



6

本体にホースを取り付ける。

- ①ホースの突起と、ホース差込口のくぼみを合わせて差し込む。
- ②ホースを時計回りの方向に回して固定する。



お手入れのしかた



警告



プラグを抜く

- ゴミを捨てる時、お手入れをする時、点検をする時は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

本体・付属品のお手入れ

1

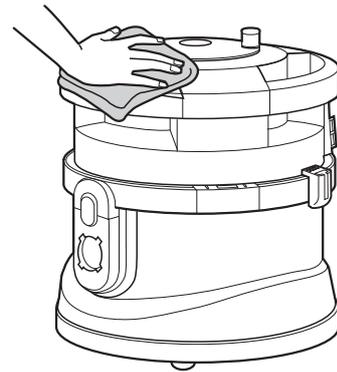
水に浸してかたく絞ったやわらかい布で、汚れを拭き取る。

2

乾いた布で水分を拭き取る。

■汚れがひどいときは

- ①中性洗剤溶液に浸してかたく絞ったやわらかい布で、汚れを拭き取る。
- ②洗剤が残らないよう、水で絞った布で十分に拭き取る。
- ③乾いたやわらかい布で水分を拭き取る。

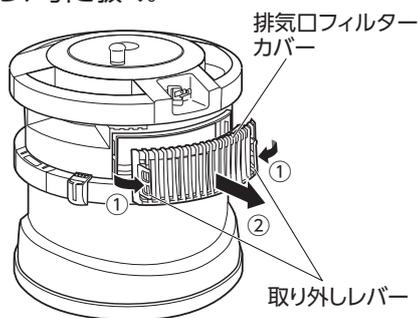


排気口フィルターの交換

1

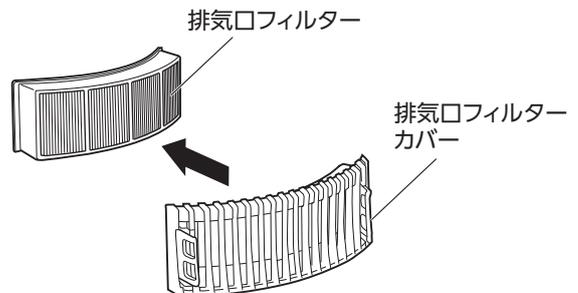
排気口フィルターカバーと排気口フィルターを取り外す。

カバーの2箇所の取り外しレバーを内側に押しながら、引き抜く。



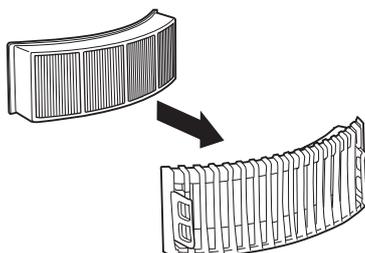
2

排気口フィルターカバーから、排気口フィルターを取り外す。



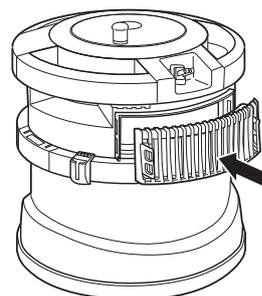
3

新しい排気口フィルターを排気口フィルターカバーに取り付ける。



4

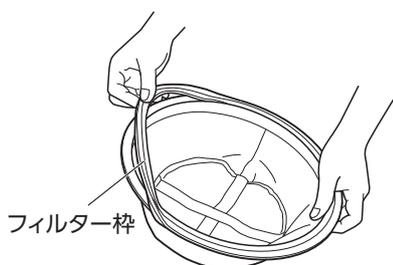
もとどおりに取り付ける。



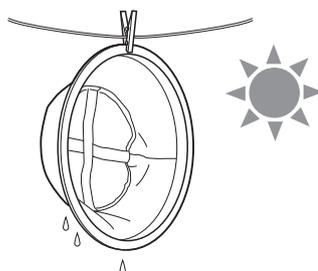
布フィルターのお手入れ

汚れがひどくなったときは、水洗いしてください。

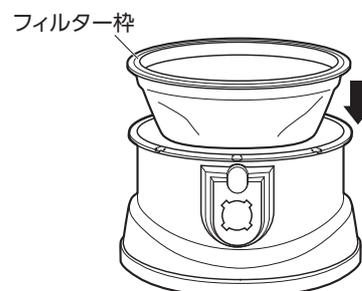
1 フィルター枠（ゴム部分）を取り外す。



2 水洗いし、日なたで十分に乾かす。



3 フィルター枠をはめ込み、本体に取り付ける。



お願い

- 布フィルターは風通しのよい日なたで約1日乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、異臭の原因になります。
- 布フィルターを洗たく機で洗ったり、暖房機などの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> • 電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 	—
ダストサインがすぐに点灯する	<ul style="list-style-type: none"> • 砂ゴミや土ぼこりなどを集中的に吸わせたり、すき間用吸込口使用時は、ゴミの量が少なくても、点灯することがあります。異常ではありません。 • ホースやクリーンブラシにゴミがつかまっていませんか。 	—
吸引力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> • ダストボックスがゴミでいっぱいになってませんか。 → ゴミを捨ててください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> • 布フィルターや排気口フィルターが汚れていませんか。 → フィルターのお手入れまたは交換をしてください。 	8、9
	<ul style="list-style-type: none"> • ホースやクリーンブラシにゴミがつかまっていませんか。 	—
運転音が大きくなった 大きな音がする	<ul style="list-style-type: none"> • ダストボックスがゴミでいっぱいになってませんか。 → ゴミを捨ててください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> • ホースやクリーンブラシにゴミがつかまっていませんか。 • ブラシノズルやすき間用吸込口の先をふさいでいませんか。 	—
排気口からゴミの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> • 臭いの強いゴミを集じんしたまま放置しておくと、運転直後にゴミの臭いのすることがあります。 → ゴミを捨ててください。 	7

仕様

品番	AQC-SF10C	運転音	68dB
電源	交流 100V 50/60Hz	本体寸法	(奥行き) 355 × (幅) 355 × (高さ) 387mm
消費電力	1100W	コードの長さ	10m
吸込仕事率	200W	集じん容積	5.0L
質量	6.5kg (本体のみ)、7.6kg (ホース、伸縮パイプ、クリーンブラシ含む)		
付属品	クリーンブラシ (1 個)、伸縮パイプ (1 本)、ホース (1 本)、ブラシノズル (1 個)、すき間用吸込口 (1 個)、収納アタッチメント (1 個)		

保証とアフターサービス

保証書 (取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間は**お買い上げ日より1年間**です。

修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?と思ったとき」(▶9 ページ)に従って調べてください。直らないときは、内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従って販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間

クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- ・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。

修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、11 ページの相談窓口にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈ハイアール アジア 株式会社〉

受付時間：(365日) 9:00～18:30

総合相談窓口

固定電話からは  0120-880-292
携帯電話・PHSからは  0570-040-292 (有料)

FAX でご相談される場合  0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈ハイアール アジア 株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30

土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

修理相談窓口

固定電話からは  0120-778-292
携帯電話・PHSからは  0570-030-292 (有料)

お客さま相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さま相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡頂いた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さま相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://aqua-has.com/> をご覧ください。

長年ご使用のクリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても、運転しないときがある。
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他異常がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店へ点検・修理をご相談ください。